

# 子どもを守るために大切なこと

世界でも例を見ない程汚染されてしまった私たちの国、埼玉県でも通常より高い放射線が計測され、子どもたちの健康な未来に対して不安に思う親がたくさんいます。この汚染の中、ここで暮らす決意をした私たちに何が必要なのか、ご自分も被ばくされ、94才までお元気で長年ヒバクシャ治療に関わってこられた肥田先生に、子どもを健康に育てるために本当に大切なことをお聞きします。

ひだ しゅんたろう

講師：肥田舜太郎 (医師)

11月26日(土) 10:00~11:30  
開場受付9:30~

場所：浦和コミュニティセンター10階・多目的ホール

JR浦和駅東口下車徒歩1分・さいたま市浦和区東高砂町11-1

参加費：1000円 定員：400名 要申し込み お子様連れ可

予約・お問い合わせ先 すこやかさいたまブログ ※お問い合わせはなるべくメールでお願いします

5年後10年後子どもたちが健やかに育つ会・越谷 お申し込みフォームより

kodomosukoyakasaitama@yahoo.co.jp 090-2484-7927 (東原9時~18時)

メール・FAXの場合 予約の際にご記入ください FAX 048-709-5712

件名に「肥田先生講演会申し込み」としてください。1.お名前(参加者全員) 2.大人、高校生以下の人数内訳 3.当日連絡のつく電話番号 4.メールアドレス

## 【肥田舜太郎先生プロフィール】

1917年広島生まれ。広島で軍医として勤務中に被ばく。以後66年にわたってヒバクシャ治療に携わってきた。埼玉県在住、埼玉に医療生協病院を創設、ヒバクシャ専門外来を置く。また毎年、全国に住むヒバクシャを訪問診察してきた。医師としての体験から放射線による様々な症状に注目し、低線量による被ばくがもたらす様々な健康被害の実体を世に訴えてきた。全日本民医連理事、埼玉民医連会長などを歴任。現在、全日本民医連顧問、日本被団協原爆被害者中央相談所理事長。著書に『ヒロシマを生きのびて』あけび書房、『内部被曝の脅威』共著、ちくま新書など。

放射能が心配だけど  
どうしたら子どもを健康  
に育てられるのかしら



## 【主催：5年後10年後子どもたちが健やかに育つ会】

子どもたちの健康で安全な未来を願う親たちの集まりです。全国に支部があり、埼玉県ではさいたま、越谷、春日部で活動しています。共通理念に「たからものであり、未来そのものである子どもたちを健やかにそだてる」があります。自治体との交渉、講演会、勉強会、情報交換会を行っています。お気軽にご参加ください。

さいたま支部 <http://sukoyakasaitama.blog51.fc2.com/>

越谷支部 <http://sukoyaka-koshigaya.jimdo.com/> (5年後越谷で検索)

春日部支部 <http://kodomo2011.web.fc2.com/index.html>